



SCB

ニュース&トピックス

No.2025-87

(2025. 10. 24)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

上席主任研究員 刀禰 和之

研究員 森川 友理

03-5202-7671

s1000790@facetoface.ne.jp

館山信用金庫 天津小湊支店の移転出店

ポイント

- 千葉県館山市に本店を置く館山信用金庫は2024年9月、老朽化した天津小湊支店を鴨川市役所の天津小湊支所内に移転出店した。
- 同支店の陣容は3人で、窓口営業時間は週3日（月・水・金）・9時～15時（昼休みあり）となる。
- 窓口では預金業務を中心に消費者ローンの受付なども行う。支所内への移転による行政・金融サービスのワンストップ化が進み、顧客の利便性も向上した。
- 移転出店から1年が経過したが、地元の周知も進んでおり、窓口業務もスムーズに行われている。

1. 天津小湊支店の移転

千葉県館山市に本店を置く館山信用金庫（図表1）は、2024年9月、老朽化した天津小湊支店を鴨川市役所の天津小湊支所に移転出店した。同支店は築40年超の賃借店舗であり、建替えではなくローコスト運営が可能な移転先を模索していた。

検討を進めるなか、鴨川市より天津小湊支所の一部を賃貸可能との話が浮上した。鴨川市の指定金融機関である地元地銀は既に同地域から撤退しており、地域に金融インフラを残したい鴨川市役所、ローコストで移転出店したい同金庫の双方にとって、支所内に天津小湊支店を移転出店するメリットは大きかった。加えて、行政と金融サービスのワンストップ化が可能となるなど、地域顧客にとっても支所内への移転出店メリットは大きいと考えた。

（図表1）館山信用金庫の概要（24年度末）

本店所在地	千葉県館山市
創 立	1928（昭和3）年10月25日
預 金 残 高	1,549 億円
貸 出 金 残 高	912 億円
店 舗 数	13 店舗
役 職 員 数	112 人

（備考）図表1・2ともに信金中央金庫
地域・中小企業研究所作成

2. 店舗の特徴

（1）概要（図表2）

天津小湊支店は鴨川支店を母店とするが、法人融資も取り扱う総合営業型の支店に位置付けられる。ただし、渉外担当は鴨川支店に集約済である。窓口で取り扱う業務内容は、預金、融資（消費者ローンの受付等）、為替、その他（公金取扱い、両替等）となる。移転出店に合わせて支所1階にATMを設置している。また、窓口営業日および業務時間は、週3日（月・水・金）の9時～15時で、途中1時間の昼休みを挟む形である（後述）。

(2) 店舗所在地

移転出店先の天津小湊支所は3階建ての庁舎で、その1階に同支店が立地する。余剰スペースとなっていた旧支所長室を改装したもので、利用可能な金庫室もあった。

旧支店から同支店まで5Km程度離れたが、支所内店舗となりワンストップでの行政・金融サービスの提供が可能のため、顧客利便性は高まったと考えられる。

(3) 陣容

同支店に常駐する職員は3人であり、必要に応じて鴨川支店の職員が応援に入る。少数店舗ながら支所内に店舗を構えているため、防犯面のリスクは低い。

3. 平日休業の実施

同支店は移転出店前の2022年10月から週3日（月・水・金）の隔日営業を実施していた。引き続き移転出店後も週3日営業を継続しており、店舗休業日の火曜日と木曜日について同店職員は母店（鴨川支店）に出勤する。

また、窓口営業時間は午前が9時～12時、1時間の昼休み（12時～13時）の後、午後は13時～15時までである。移転前は10時開始だったが、同支所の業務時間に合わせて窓口営業の開始時間を9時に1時間前倒している。

4. 1年経過後の反応

同支店の移転出店から1年が経過したが、地元顧客の周知も進み、窓口業務もスムーズに行われている。同支店の窓口利用者数は、移転出店の前後で大きな変化はみられないが、行政とのワンストップサービス提供を評価する声も寄せられている。

同金庫は、ローコスト運営かつ顧客利便性の向上に資する施策と評価しており、今後も同支店を維持していきたいとしている。

(図表2) 天津小湊支店の概要

店舗所在地
・ 鴨川市天津 1104 鴨川市役所天津小湊支所内 1 階
業務内容
・ 窓口営業日：月・水・金 ※祝日および年末年始を除く
・ 窓口営業時間：9:00～15:00 ※昼休み（12:00～13:00）
・ 取扱業務：預金、融資、為替、その他
・ A T M営業日時：月～金 8:00～21:00 土 9:00～17:00 ※日曜・祝日・年末年始は休業



(備考) 写真は同金庫 提供

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

関連レポートのご案内 金庫事例

このほかにも、
信用金庫経営に関する様々な情報を発信していますので、
当金庫 HP からご覧ください！

当研究所 HP トップ : <https://www.scbri.jp/>

関連レポートは
こちら



No.	発行日	タイトル
2024-92	2024/11/6	飯田信用金庫の伴走型事業承継支援についてー「事業承継・引継ぎ補助金 経営革新型」採択実績トップ信用金庫の取り組みー
2024-148	2025/2/21	しずおか焼津信用金庫の「DX トライアル制度」について
2024-168	2025/3/11	甲府信用金庫の「キッズフリマ」を通じた金融教育の実施
2024-180	2025/3/25	島田掛川信用金庫の高校生参加型アントレプレナーシップ研修
2025-22	2025/5/7	たちばな信用金庫のコラボン連携による取引先支援
2025-23	2025/5/7	たちばな信用金庫の諫早商業高等学校との連携策
2025-28	2025/6/6	しずおか焼津信用金庫の未来へつなぐ地場産業活性化策
2025-37	2025/7/9	諏訪信用金庫による「おてつたび」を活用した取引先の人手不足対応への貢献
2025-40	2025/7/25	玉島信用金庫の BtoC マッチングサービスによる終活支援
2025-58	2025/8/25	中兵庫信用金庫の「通信制大学卒業資格取得助成制度」
2025-84	2025/10/6	広島信用金庫の「店舗別周年記念運動」